

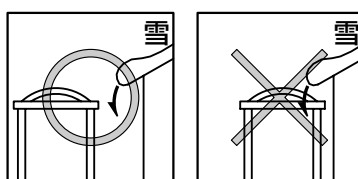
●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

### <施工の前に>

①正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

#### ②設置場所の確認

- ①施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- ②建物の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。



③梱包明細で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

④施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。

- ①作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
- ②作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
- ③器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- ④作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
- ⑤作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
- ⑥万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

⑤組立、施工途中では

- ①ボルト、ネジは弊社純正品を使用し、規定本数を確実に締め付け固定してください。
- ②取付説明書の順番どおりに組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- ③アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。

⑥基礎工事について

- ①基礎寸法は、取付説明書の通りの寸法としてください。地盤の種類によっては、倒壊の危険性が発生します。
- ②基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤を使用しないでください。

⑦製品の改造は絶対にしないでください。

⑧施工完了後は

- ①ボルト、ネジ等に緩みがないか確認してください。
- ②施工中の汚れは取り除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗装をしてください。

⑨施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

### <施主様へ>

- ①積雪が20cmを越えないうちに必ず雪おろしをしてください。
- ②絶対に屋根の上に乗らないでください。

## ■梱包明細表

### ①柱セット

名 称	員 数		
	標準	傾斜	片支持
① 角柱	2	-	-
② 雨樋角柱	2	-	-
③ 丸柱	2	-	-
④ 雨樋丸柱	2	-	-
⑤ 角柱(傾斜)	-	2	-
⑥ 雨樋角柱(傾斜)	-	2	-
⑦ 丸柱(傾斜)	-	2	-
⑧ 雨樋丸柱(傾斜)	-	2	-
⑨ 片支持柱	-	-	1

### ②桁セット

名 称	員 数		
	基本75	単独45	連棟30
⑩ 桁(基本75)	2	-	-
⑪ 桁(単独45)	-	2	-
⑫ 桁(連棟30)	-	-	2

### ③端部アーチセット

名 称	員 数
⑬ 端部アーチ	2
⑭ 中間アーチ	1
⑮ アーチカバー	3

### ④中間アーチセット

名 称	員 数
⑭ 中間アーチ	2
⑮ アーチカバー	2

### ⑤前枠セット

名 称	員 数
前枠	2

### ⑥梁セット

名 称	員 数
⑰ 梁	1

### ⑦柱部品セット

名 称	員 数			
	両支持		片支持	
	連棟部	端部	連棟部	端部
⑱ 柱裏板	2	-	2	-
⑲ 雨樋継金具	2	-	2	-
⑳ 雨樋継金具取付ネジ φ5×10トラス	8	-	8	-
㉑ 梁取付ボルト M12×40六角ボルト	-	-	8	8
㉒ 梁取付座金 M12平座金	-	-	8	8
㉓ 梁取付座金 M12バネ座金	-	-	8	8
㉔ 桁取付ボルト M10×30六角ボルト	8	8	8	8
㉕ 桁取付座金 M12平座金	8	8	8	8
㉖ 桁取付座金 M10バネ座金	8	8	8	8
㉗ アンカー棒	2	2	-	-

### ⑧端部アーチ部品セット

名 称	員 数		
	AXA W15	AXA W20	AXB W15-W20
⑳ 屋根材押え A	4	4	4
㉑ 屋根材押え B (AXA)	4	4	-
㉒ 屋根材押え B (AXB)	-	-	4
㉓ 棟木	-	-	2
㉔ 棟木カバー	-	-	2
㉕ 中骨	4	6	4
㉖ アーチ取付金具	2	2	2
㉗ 端部アーチ取付金具	4	4	4
㉘ 防水シール	-	-	4
㉙ アーチ取付金具取付ボルト、前枠取付ボルト、端部アーチ取付金具取付ボルト M6×16六角ボルト	16	16	16
㉚ アーチ取付ボルト、端部アーチ取付ボルト M6×80六角ボルト	6	6	6
㉛ アーチ取付座金、端部アーチ取付座金 M6平座金	12	12	12
㉜ アーチ取付座金、端部アーチ取付座金 M6バネ座金	6	6	6
㉝ アーチ取付ナット、端部アーチ取付ナット M6六角ナット	6	6	6
㉞ 中骨取付ネジ、アーチカバー取付ネジ、棟木取付ネジ、棟木カバー取付ネジ、屋根材押えA取付ネジ、屋根材押えB取付ネジ φ5×12トラス	48 (51)	61 (64)	64 (67)
㉟ コーナーキャップL	2	2	2
㊱ コーナーキャップR	2	2	2
㊲ コーナーキャップ取付ネジ φ4×10トラス	12	12	12
㊳ 補修ペン	1	1	1
㊴ コーキング剤	1	1	1
㊵ 取付説明書	1	1	1

※本取付説明書内の両支持タイプは角柱を図示していますが、丸柱も同様の取付けです。

9 中間アーチ部品セット

名 称	員 数		
	AXA W15	AXA W20	AXB W15-W20
③① 屋根材押えA	4	4	4
③② 屋根材押えB (AXA)	4	4	-
③③ 屋根材押えB (AXB)	-	-	4
③④ 棟木	-	-	2
③⑤ 棟木カバー	-	-	2
③⑥ 中骨	4	6	4
③⑦ アーチ取付金具	4	4	4
③⑨ 防水シール	-	-	4
④① アーチ取付金具取付ボルト M6×16六角ボルト	8	8	8
④② アーチ取付ボルト M6×80六角ボルト	4	4	4
④③ アーチ取付座金 M6 平座金	8	8	8
④④ アーチ取付座金 M6 バネ座金	4	4	4
④⑤ アーチ取付ナット M6六角ナット	4	4	4
④⑤ 中骨取付ネジ、アーチカバー取付ネジ、 棟木取付ネジ、棟木カバー取付ネジ、 屋根材押えA取付ネジ、屋根材押えB 取付ネジ φ5×12トラス	40 (42)	50 (52)	54 (56)

11 屋根材セット

名 称	員 数
⑦② 屋根材 (AXA)	2
⑦③ 屋根材 (AXB)	4

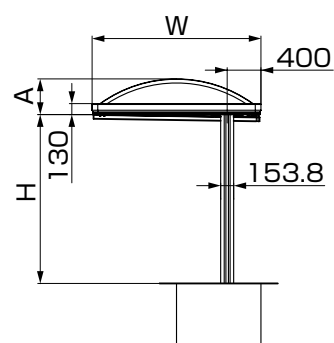
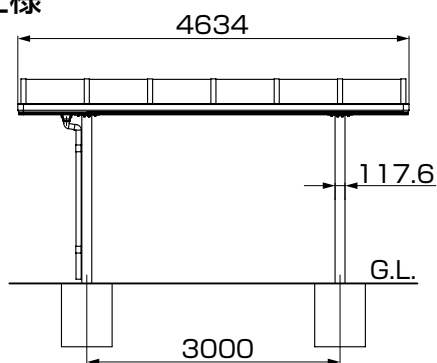
10 雨樋部品セット

名 称	員 数				片支持
	標 準 角柱	傾 斜 丸柱	傾 斜 角柱	傾 斜 丸柱	
⑤② アタッチメント	2	2	2	2	2
⑤③ アタッチメントパッキン	4	4	4	4	4
⑤④ 100°エルボ(φ42)	4	4	-	-	-
⑤⑤ 自在エルボ(φ42)	-	-	4	4	-
⑤⑥ 丸樋(φ42)	2	2	2	2	-
⑤⑦ 樋受け(角柱)	2	-	2	-	-
⑤⑧ 樋受け(丸柱)	-	2	-	2	-
⑤⑨ 孔ふさぎ板	4	4	4	4	4
⑥① 縦樋	-	-	-	-	1
⑥② 横樋	-	-	-	-	1
⑥③ 横樋金具	-	-	-	-	1
⑥④ アタッチメントB	-	-	-	-	1
⑥⑤ アタッチメントB用パッキン	-	-	-	-	1
⑥⑥ エルボ(φ61)	-	-	-	-	2
⑥⑦ 丸樋(φ61)	-	-	-	-	1
⑥⑧ サドル受け	-	-	-	-	2
⑥⑨ サドル	-	-	-	-	2
⑥⑨ 樋受け取付ネジ、孔ふさぎ板取付 ネジ、アタッチメント取付ネジ、 サドル取付ネジ、横樋金具取付ネジ φ4×13ナベ	16	16	16	16	22
⑦① サドル受け取付ネジ φ4×25ナベ	-	-	-	-	4
⑦② 接着剤	1	1	1	1	1
⑦③ 横樋キャップ	-	-	-	-	1

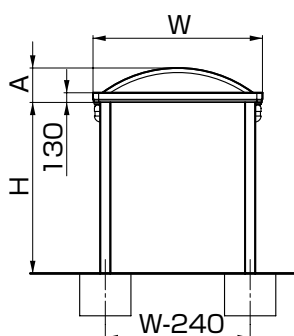
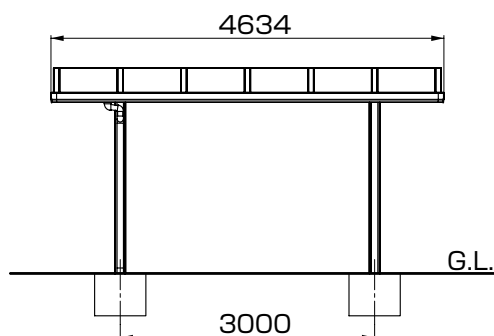
1.基本寸法 基礎部については「2.基礎施工」を参照下さい。

1-1 AXA 単独仕様

片支持



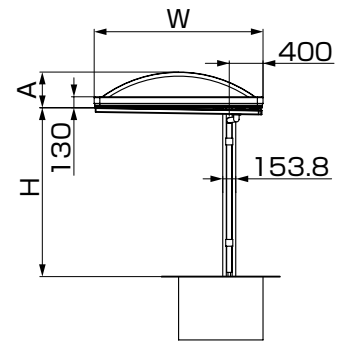
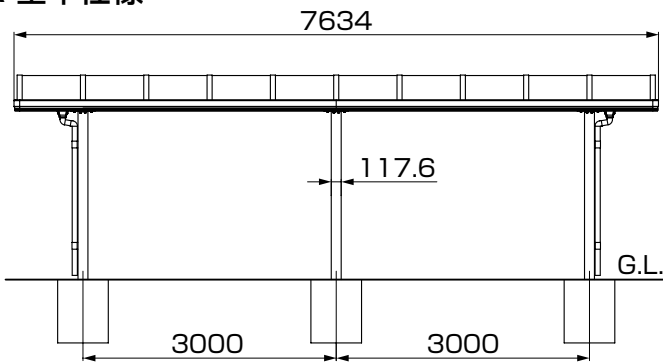
両支持



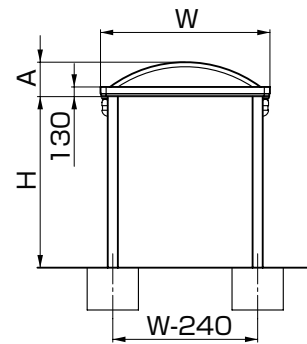
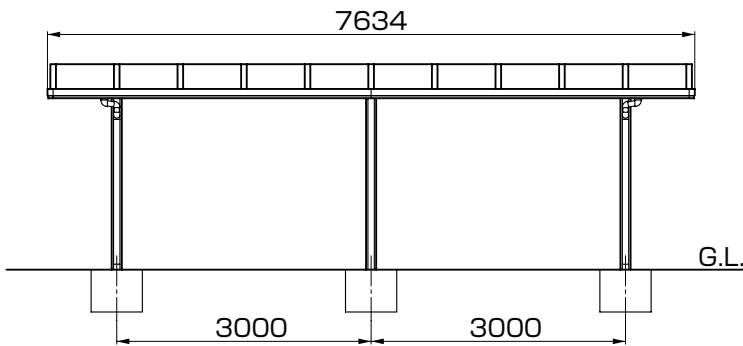
# 1. (つづき)

## 1-2 AXA 基本仕様

片支持



両支持

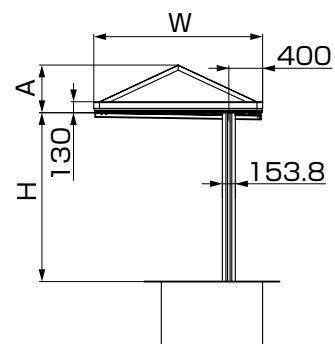
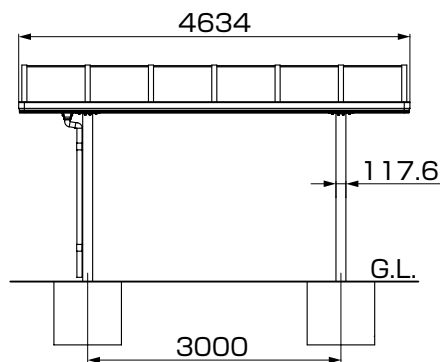


		(mm)				(mm)	
		W	A			H	
W1500		1500	348.8	H2000		2000	
W2000		2000	422.7	H2500		2500	

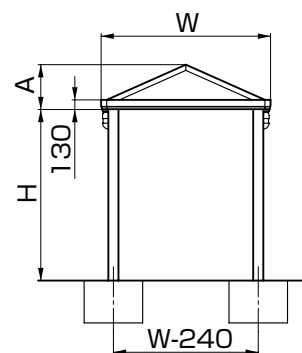
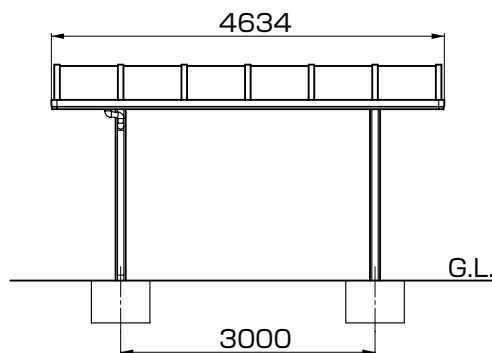
※連棟の場合は、基本仕様の中にL3000が追加されます。

## 1-3 AXB 単独仕様

片支持



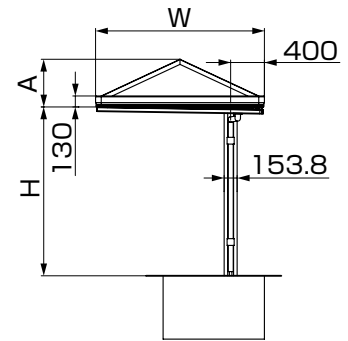
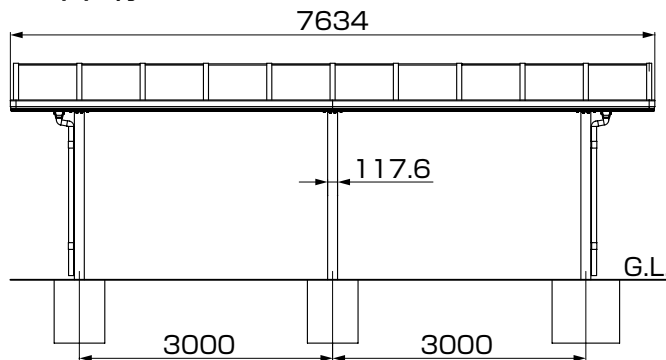
両支持



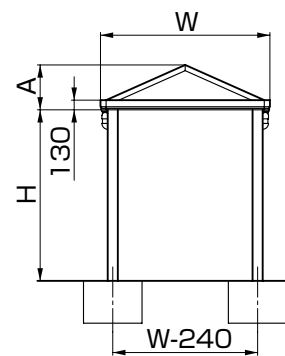
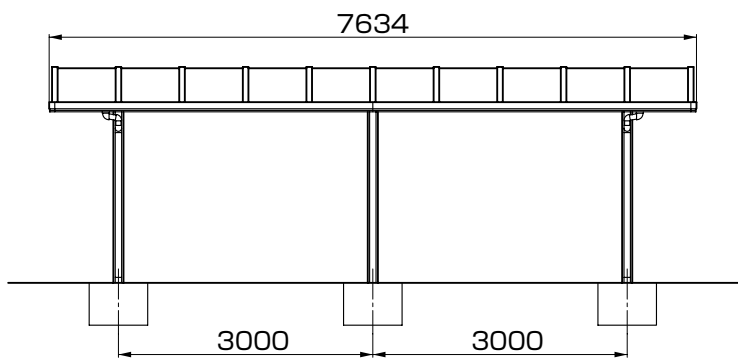
# 1. (つづき)

## 1-4 AXB 基本仕様

片支持



両支持



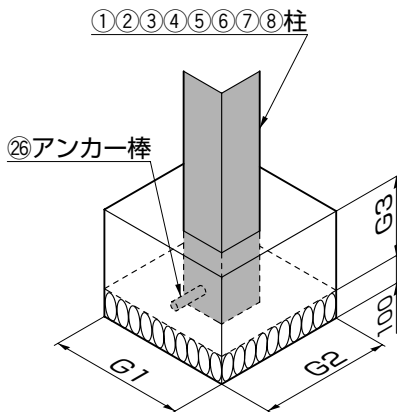
		(mm)				(mm)	
	W	A		H			
W1500	1500	448.1	H2000	2000			
W2000	2000	564.7	H2500	2500			

※連棟の場合は、基本仕様の中にL3000が追加されます。

## 2. 基礎施工

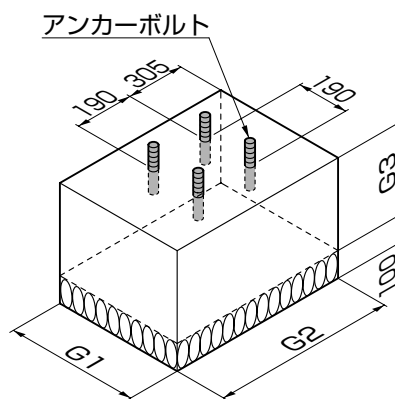
アンカーボルトは、別途アンカーセットで施工します。

### 2-1 両支持

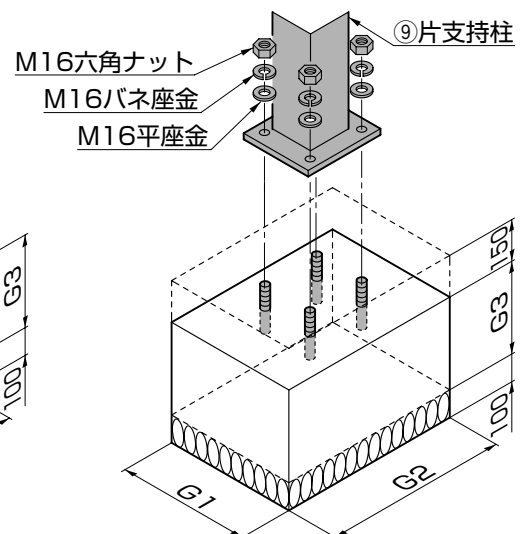


型式	G <sub>1</sub>	G <sub>2</sub>	G <sub>3</sub>
AXA	800	800	400
AXB	800	800	400

### 2-2 片支持



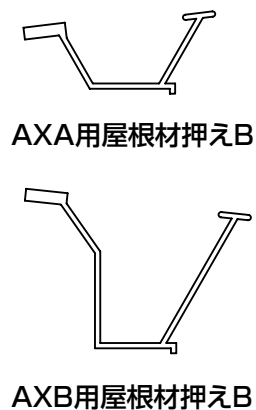
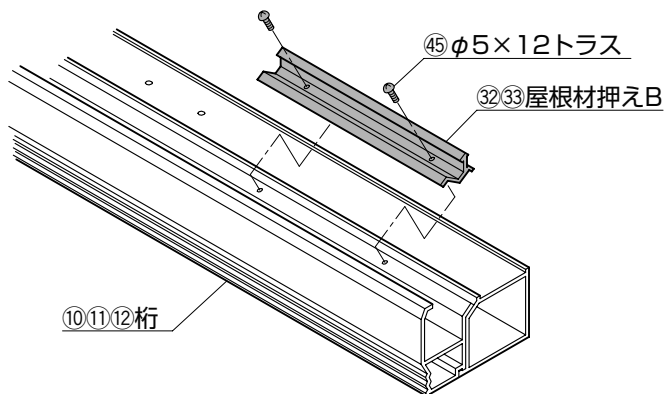
型式	G <sub>1</sub>	G <sub>2</sub>	G <sub>3</sub>
AXA	600	1000	500
AXB	800	1200	500



<補足>

基礎は基準風速34m/s、地表面粗度区分Ⅲ、長期地耐力度50kN/m<sup>2</sup>の時の参考寸法です。

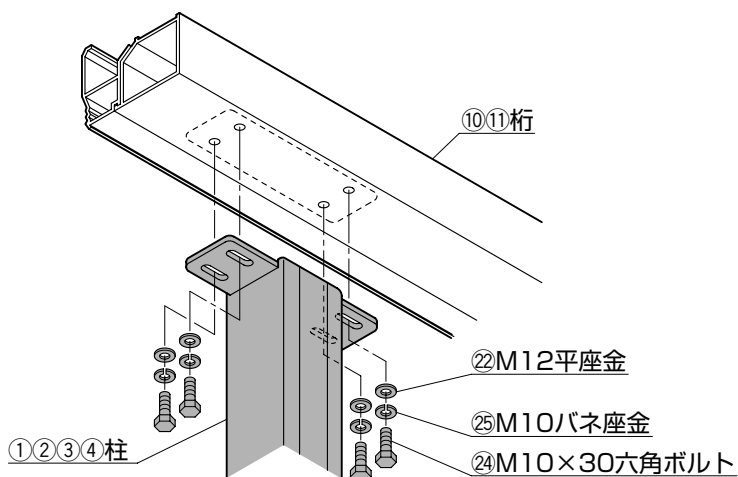
### 3.屋根材押えBの取付け



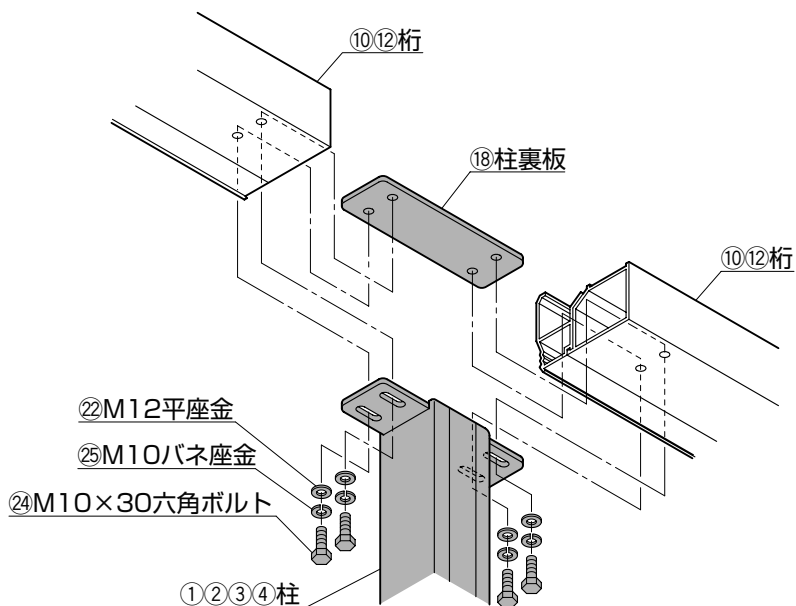
①本体を組立てる前に行なって下さい。

### 4.桁と柱の取付け(両支持)

#### 4-1 端部(両支持)



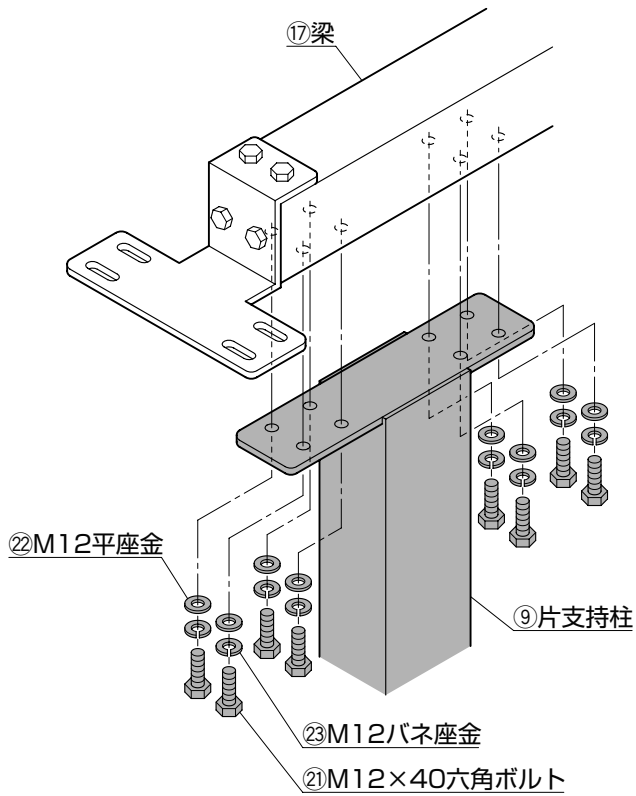
#### 4-2 連結部(両支持)



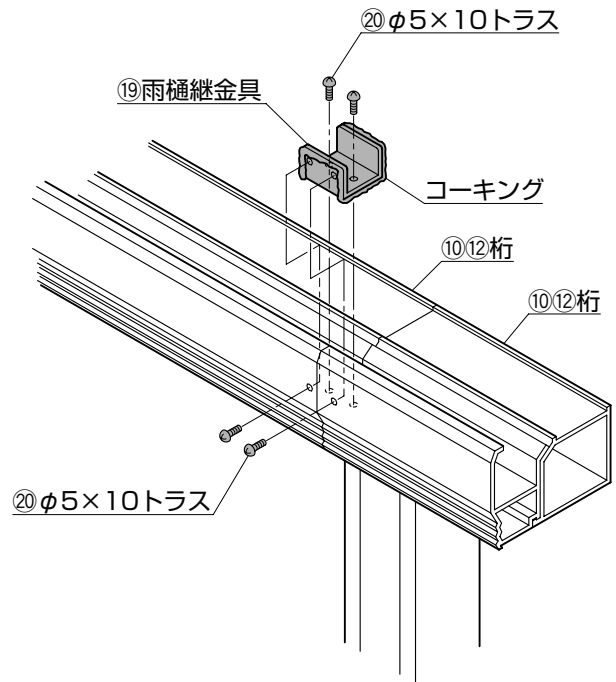
①「柱裏板と柱を一方の桁に仮止めしてからもう一方の桁を差込んで取付けて下さい。

## 5. 柱と梁と桁の取付け (片支持)

### 5-1 柱と梁の取付け (片支持)



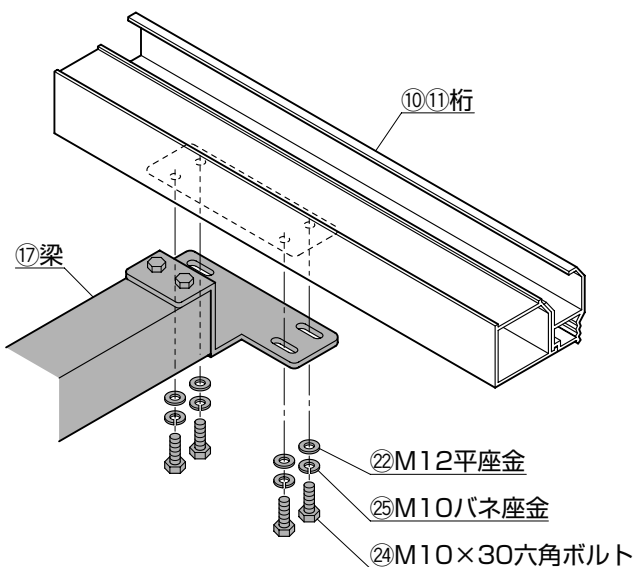
## 6. 雨樋継金具の取付け (連結部)



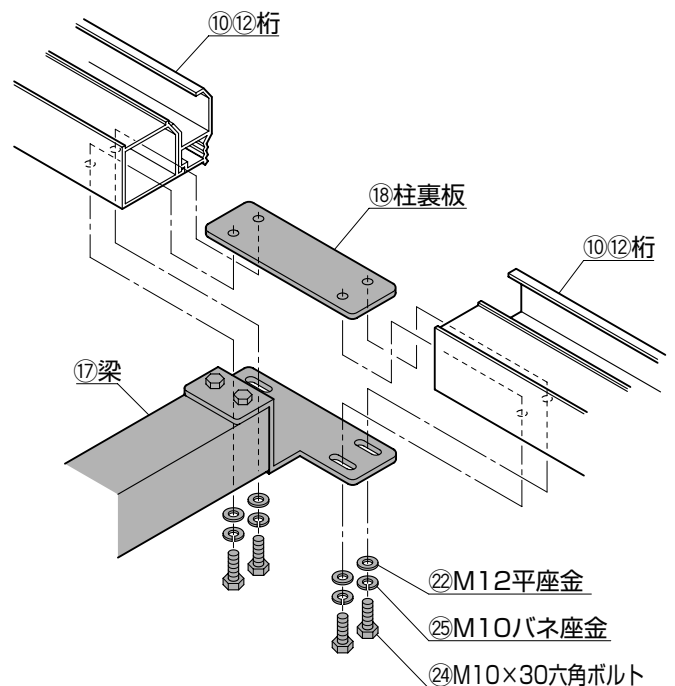
### <注意>

- 屋根材にポリカーボネイトを使用した場合は、専用のコーキング剤を使用して下さい。

### 5-2 端部 (片支持)

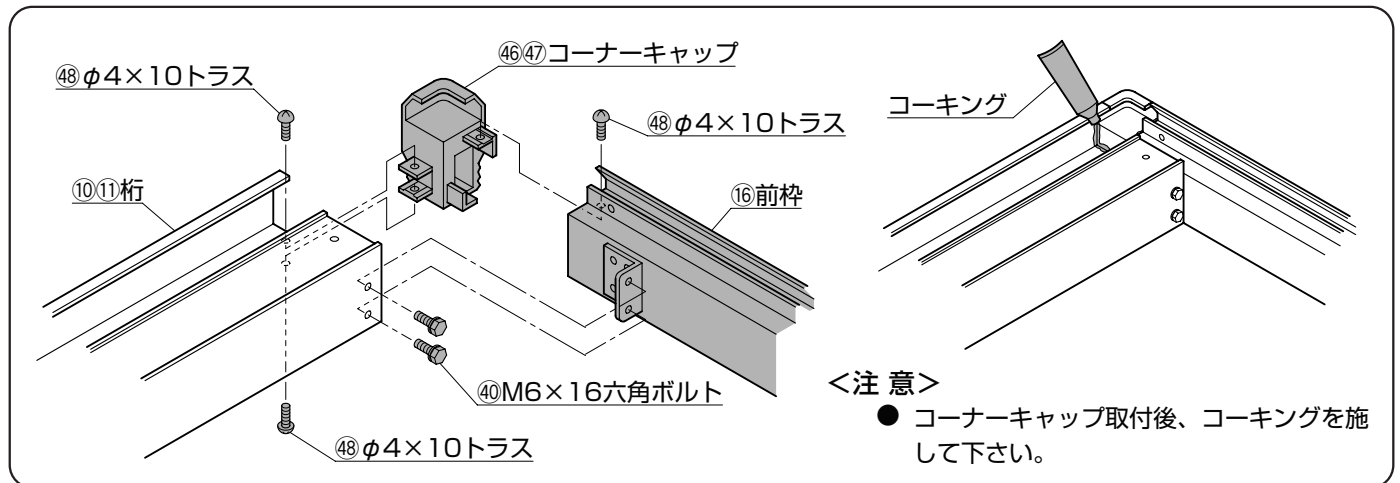


### 5-3 連結部 (片支持)

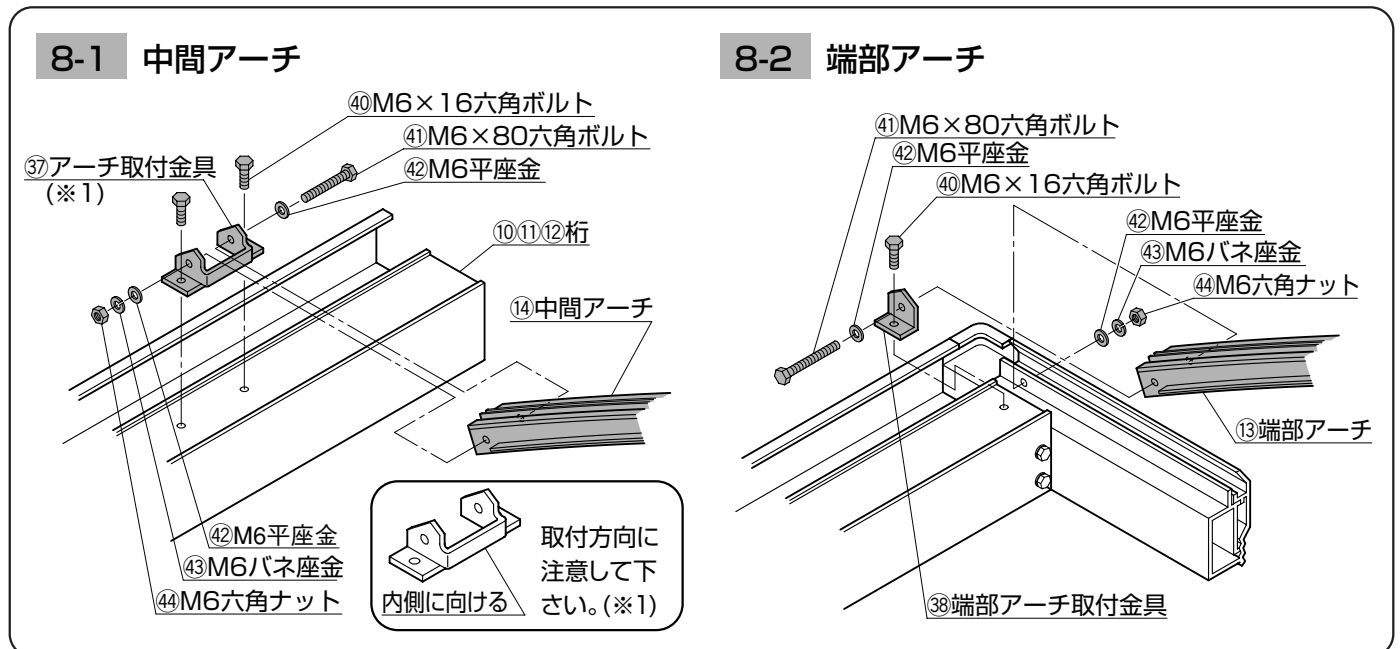


- ① 柱裏板と梁を一方の桁に仮止めしてから、もう一方の桁を差込んで取付けて下さい。

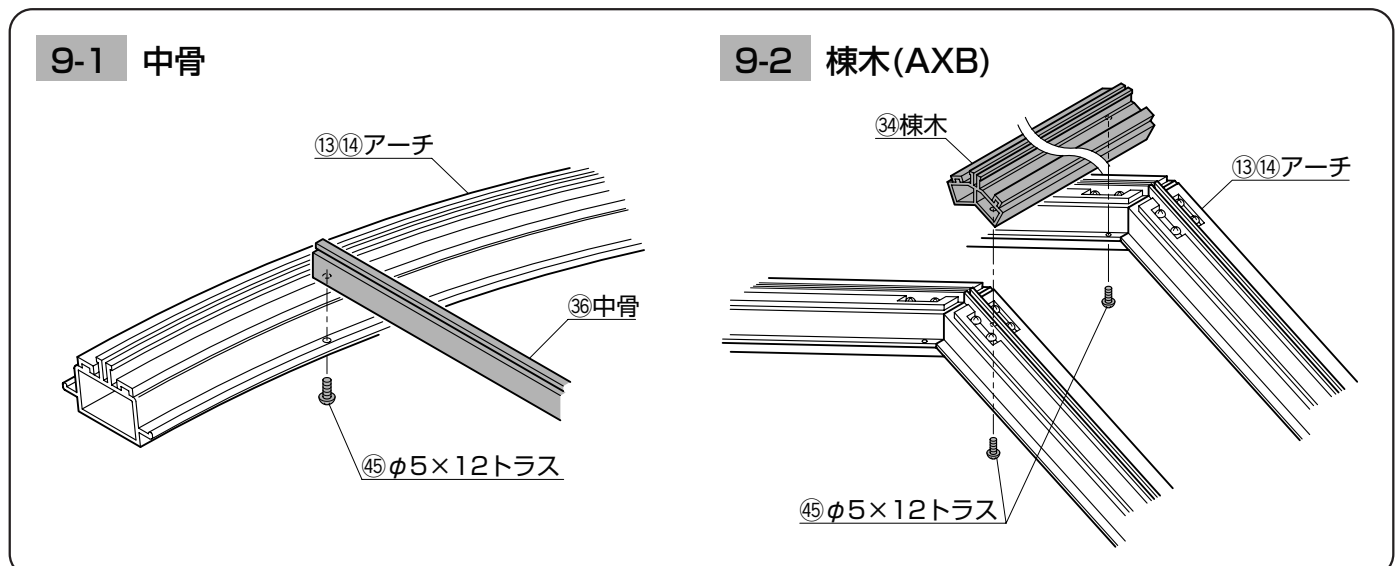
## 7.前枠・コーナーキャップの取付け



## 8.アーチの取付け

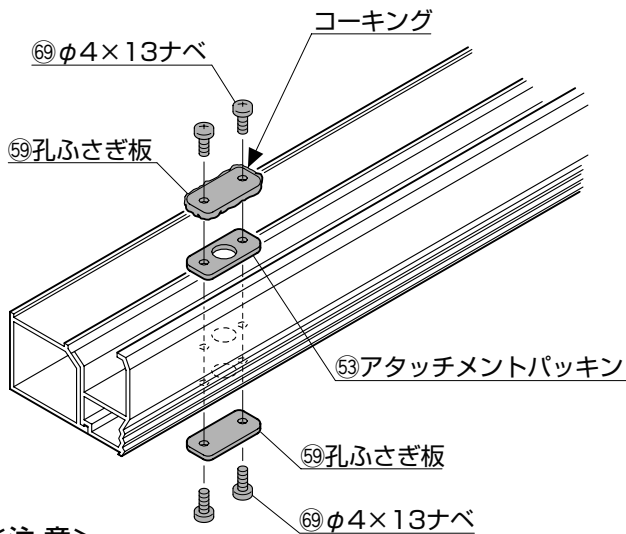


## 9.中骨・棟木の取付け





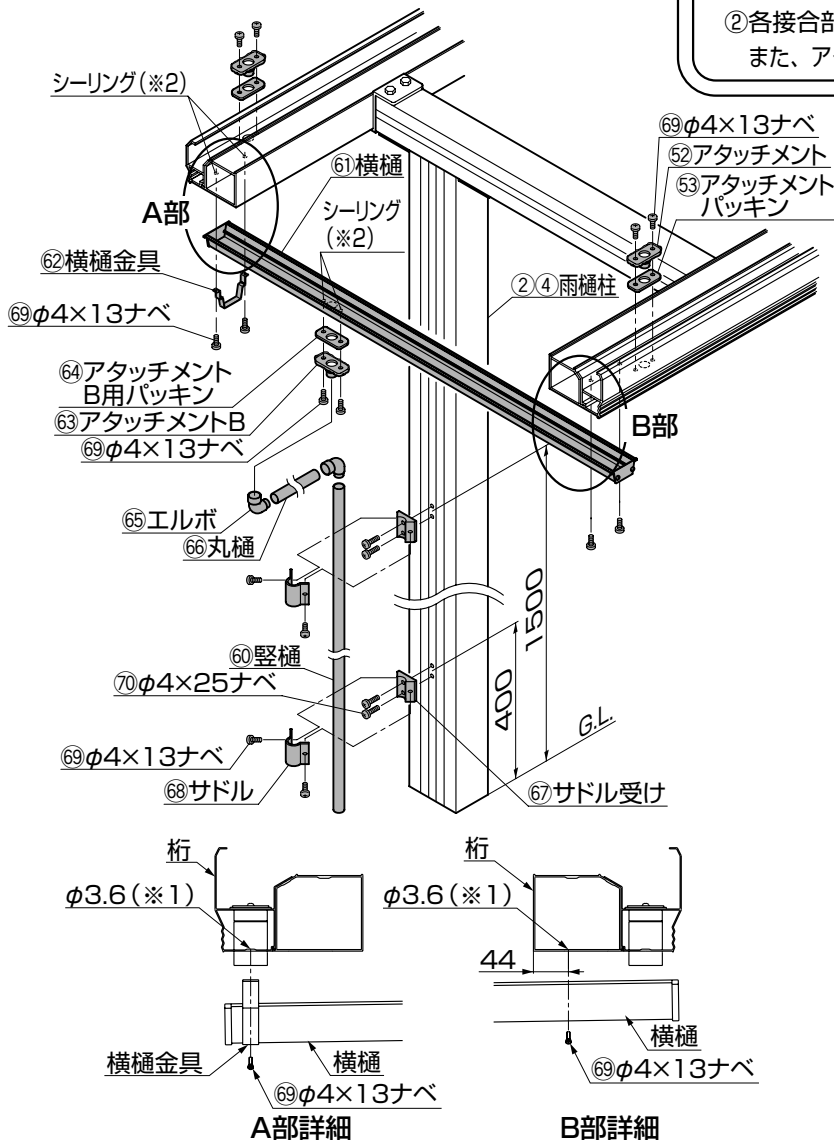
## 10. 孔ふさぎ板の取付け



### <注意>

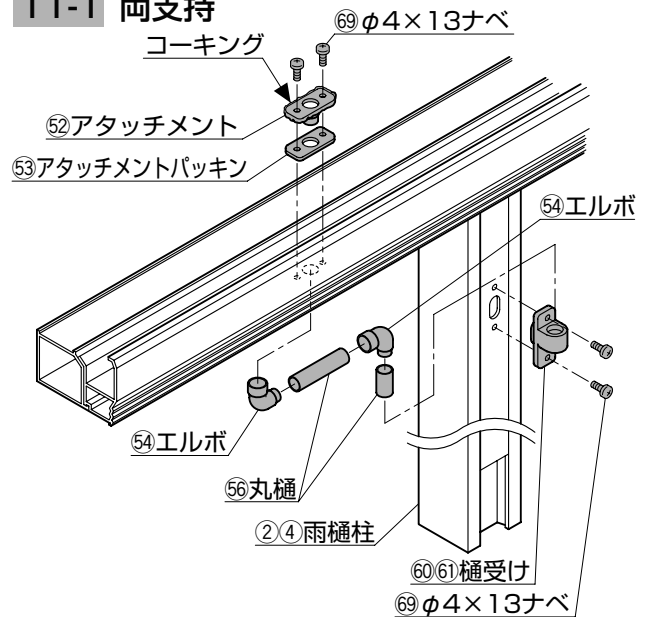
- 使用しない孔は、孔ふさぎ板を取付けて下さい。
- 孔ふさぎ板を取付け後、コーキング処理をして下さい。

### 11-2 片支持



## 11. 雨樋セットの取付け

### 11-1 両支持

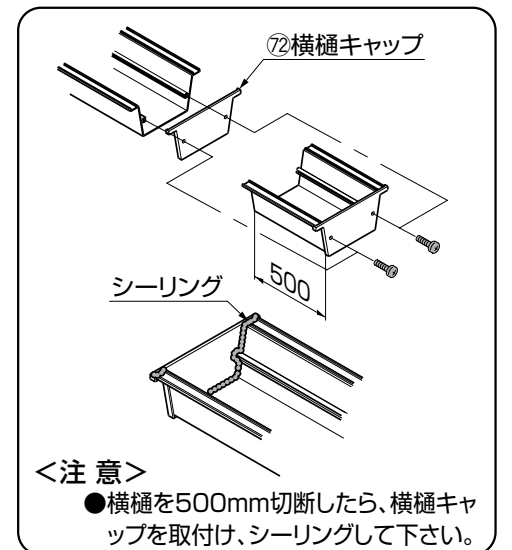


- ① 丸樋は現場に合わせて切りつめて下さい。
- ② 各接合部を接着剤で固定して下さい。  
また、アタッチメントのまわりはコーキングで処理して下さい。

- ① 横樋、横樋金具の孔を利用して桁にφ3.6の孔をあけてください。(※1)
- ② 丸樋は現場に合わせて切りつめて下さい。
- ③ 各接合部を接着剤で固定して下さい。
- ④ サドル受けは、G.L.から400mmと1500mmの位置に固定して下さい。

### <ポイント>

- 横樋金具は柱側に取付けて下さい。
- アタッチメント、横樋金具を取付け後、雨樋部から飛び出しているネジの周囲にシーリングしてください。(※2)
- ⑤ W15の場合は横樋を500mm切断して下さい。(孔のない方を切断して下さい。)

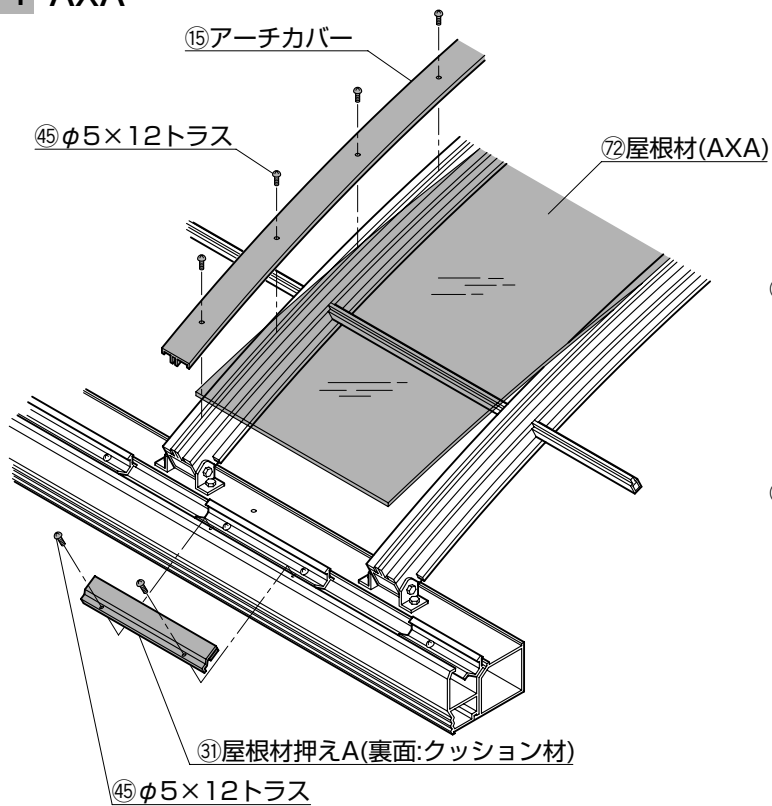


### <注意>

- 横樋を500mm切断したら、横樋キャップを取付け、シーリングして下さい。

## 12.屋根材の取付け

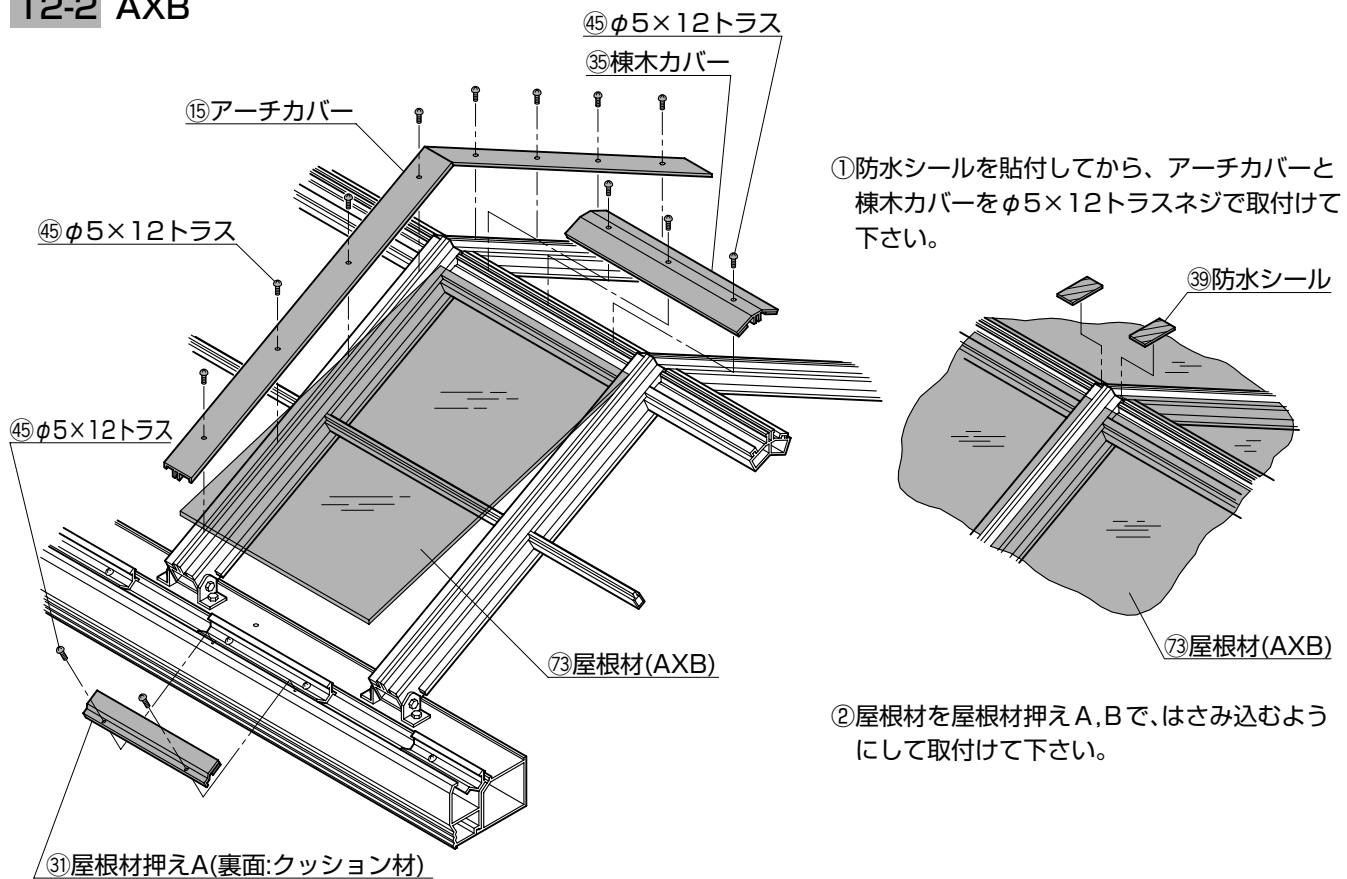
### 12-1 AXA



①根材を屋根材受けと、はさみ込むような形で屋根材押えを取付けて下さい。

②アーチカバーにφ5×12トラスネジをセンターから順に止めて下さい。

### 12-2 AXB



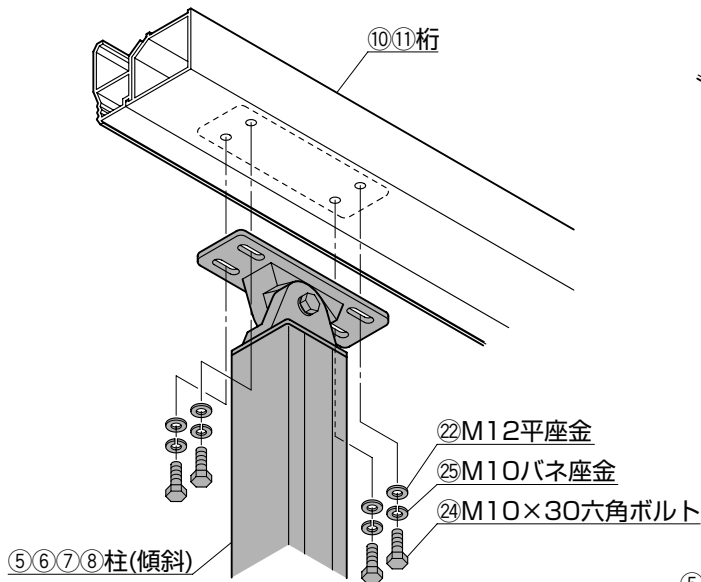
①防水シールを貼付してから、アーチカバーと棟木カバーをφ5×12トラスネジで取付けて下さい。

②屋根材を屋根材押えA,Bで、はさみ込むようにして取付けて下さい。

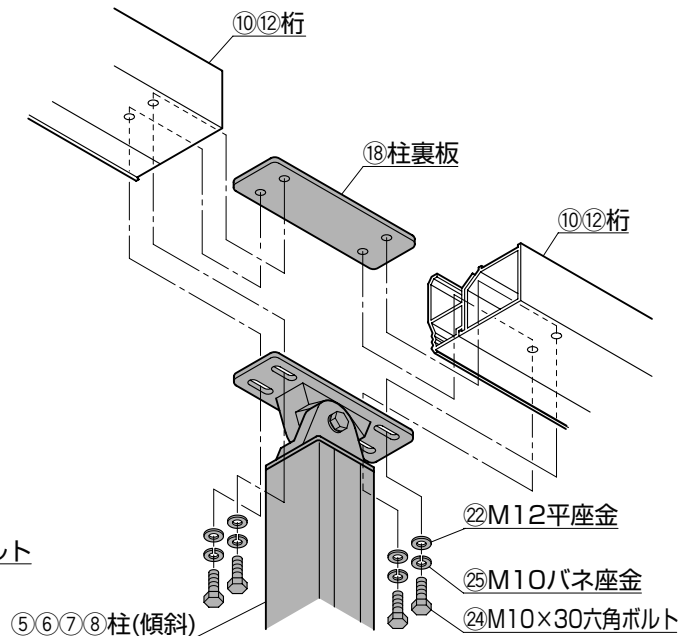
## — 傾斜柱 —

### 1. 桁と柱の取付け(傾斜)

1-1 端部



1-2 連結部

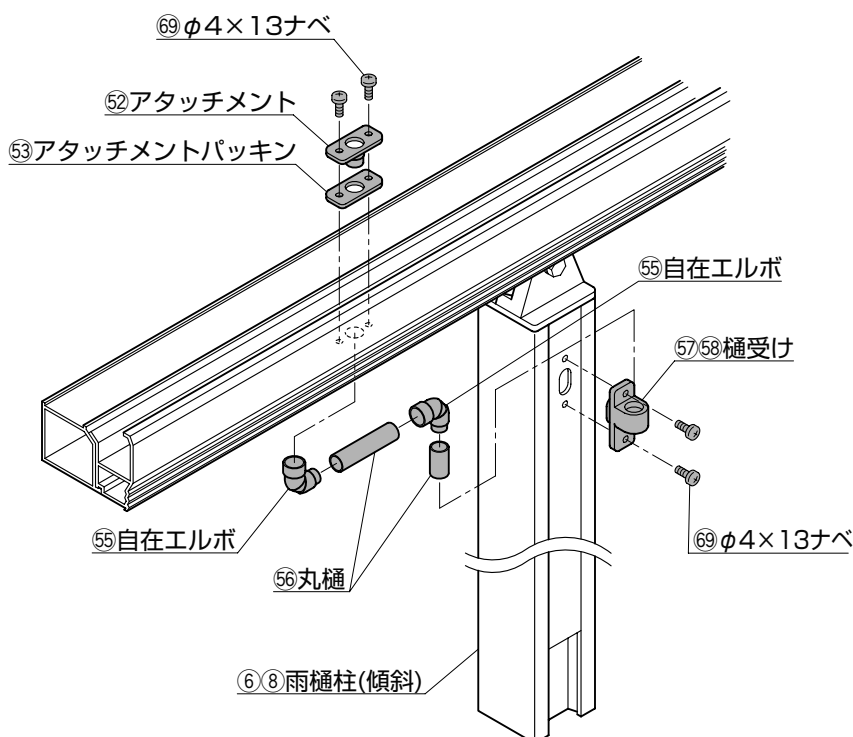


- ①傾斜角度は部品に取付いているボルトで調整して下さい。  
②対応傾斜角度は30°までです。

<注意>

- 雨樋継金具は、「6.雨樋継金具の取付け(連結部)」と同様に取付けて下さい。

### 2. 雨樋セットの取付け(傾斜)



- ①丸樋は現場に合わせて切りつめて下さい。  
②各接合部は接着剤で固定して下さい。  
③孔ふさぎ板は「10.孔ふさぎ板の取付け」を参照して下さい。

## 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。  
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
  
- 御使用いただきましてありがとうございました。

## 施主様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。  
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

**E071**

RHN819513F  
98\_04A  
201210G\_1001